

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013210 - 0001

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年5月9日		(木)	19:00	承認	審査	作成	
	作業件名	#1ガレキ撤去工事							
	発生場所	1号機 オペフロ(8a-9a,N-P)				2019/5/9	2019/5/9	2019/5/9	
	作業主管G	1号機建築グループ			監理員	TEL			
	元請会社				担当者	TEL			
	線量測定年月日	2019/5/8	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-144	
	No.	保管物名	※カテゴリ			物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
1	6m3コンテナ: 2018 ZK-01836	B	10	D	A	3 m ³	0.06 mSv/h	10 mSv/h	無
2						m ³			
3						m ³			
4						m ³			
5						m ³			
内容物:オペフロ金属ガラ、ガレキ撤去用機材(不燃ガレキ) 前回夜間運搬日 2019, 4, 24									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2019	—	05	—	0072
調整後保管日時				2019/5/9 19:00
【保管時の指示事項等】				
不燃物				

線量測定内容				
測定日	2019年5月9日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		DoseRAE2	PRM-1200	
2				
3				
4				

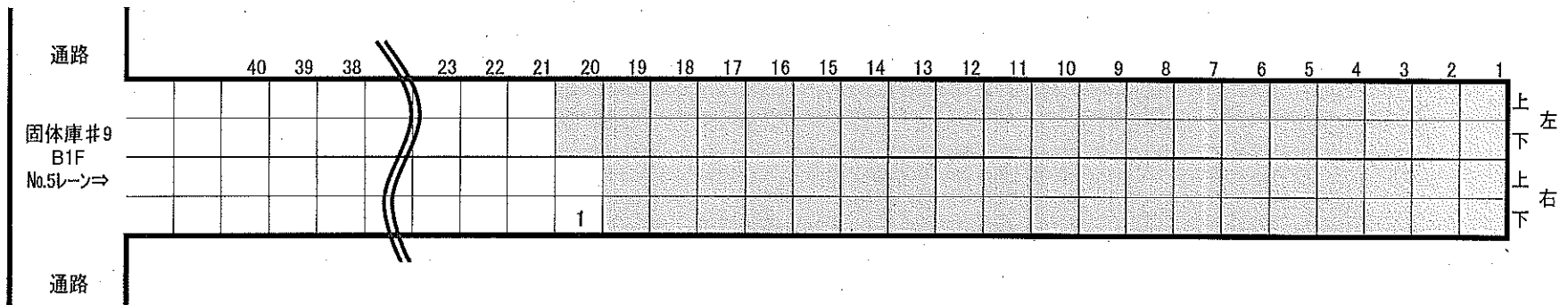
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ: 2018 ZK-01836	0.01	mSv/h	3.3	mSv/h		固体庫9棟地下1階	2019/5/9 18:55	6 m ³		2018ZK-01836	1
											m ³			
											m ³			
											m ³			
											m ³			
											m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載														
メ モ														

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状態		D:乾燥, W:湿気有	③	履歴		
						A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

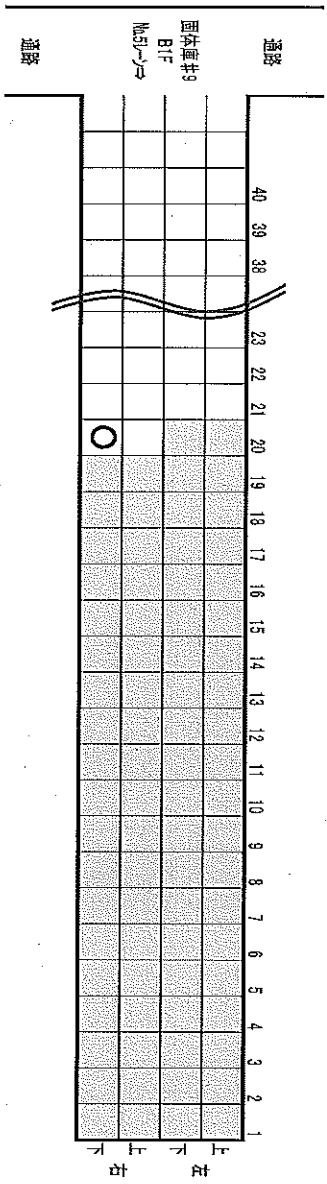
2019年5月9日(木) 固体庫内コンテナ総括表

	運搬ID	コンテナ番号	解体場所	現場サーベイ時線量 mSv/h	現場サーベイ時周辺線量 mSv/h				表面線量率 mSv/h	重量 t	配置場所	備考
1	5135	2018ZK-01836	1号機建屋	-	-	-	-	-	3.30	1.60	9-B1-5-20 -右下	不燃物
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												

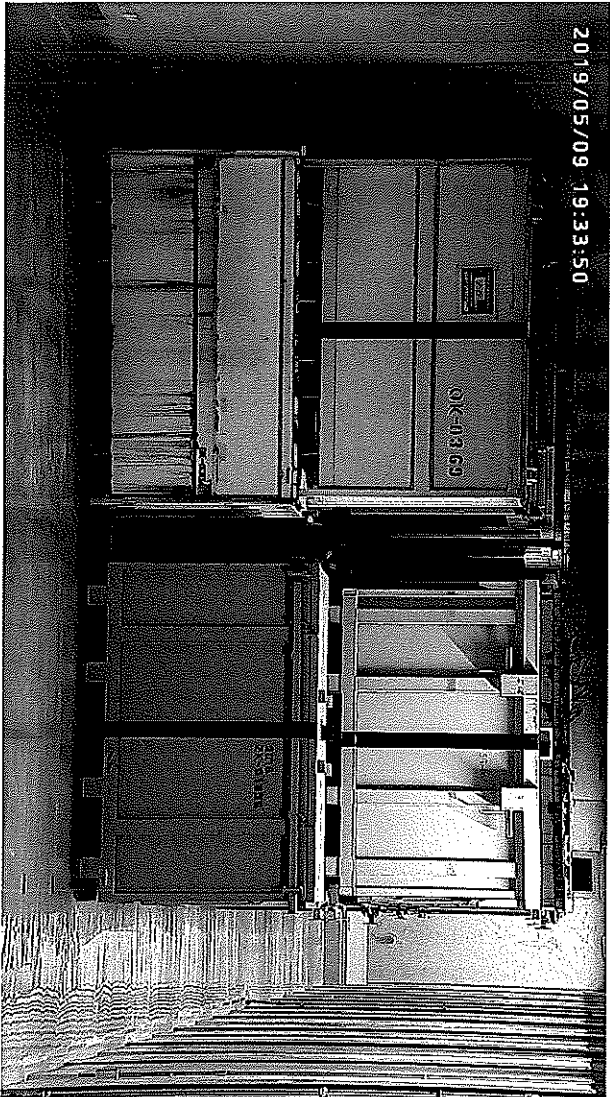


固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2019年5月9日(木)	備考 不燃物
運搬ID	5135	
コンテナ番号	2018ZK-01836	
解体場所	1号機建屋	
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	3.30 mSv/h	
重量	1.60 t	
配置場所	9-B1-5-20-右下	



写真



20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1		
5124	5110	5103	5094	5080	5071	5062	5048	5036	5027	5018	5009	5000	4986	4950	4934	4899	4890	4874	4870	上	左
5123	5109	5102	5088	5079	5070	5056	5041	5035	5026	5017	5008	4994	4985	4949	4933	4898	4883	4873	4869	下	
	5122	5108	5096	5087	5078	5064	5050	5040	5034	5025	5016	5002	4993	4984	4936	4901	4893	4876	4872	上	右
	5111	5104	5095	5086	5072	5063	5049	5039	5028	5024	5010	5001	4992	4973	4935	4900	4891	4875	4871	下	

通路	<div>4039383736353433323130292827262524232221</div>																									
固体庫 #9 B1F No.5Lレーン→																										上下左右
通路																										

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013204 - 0011

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2019年5月16日		(木)	18:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1～4号機T/B東側構内整備工事								
	発生場所	2号機硫酸鉄建屋周辺(GI-22)					2019/5/10	2019/5/10	2019/5/10	
	作業主管G	建築水対策グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/5/9	測定者			測定器名	ICW	管理番号	FI-ICW-071	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	難燃・その他(6m3コンテナ)	C	04	D	A	2 m ³	0.05 mSv/h	2 mSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
4						m ³				
5						m ³				
メモ	注: α 有、 $\beta \cdot \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。 瓦礫管理票: 高2019-05-0085の2018 2K-01704コンテナに同梱します。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	05	—	0084
				2019/5/13
調整後保管日時		2019年5月16日		18:00
【保管時の指示事項等】				
難燃物				

線量測定内容				
測定日	2019年5月16日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		DoseRAE2	PRM-1200	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	難燃・その他(6m3コンテナ)	0.01	mSv/h	0.19	mSv/h		固体庫7, 8棟	2019/5/16 20:12	6 m ³		2018ZK-01704	1
											m ³			
											m ³			
											m ³			
											m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載														
メモ	内容物は、高2019-05-0085と同じコンテナ(2018ZK-01704)に収納した。													

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」					
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)													
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。													
注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。													

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013212 - 0005

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2019年5月16日		(木)	19:00		承認	審査	作成		
	作業件名	1F-2号機・3号機タービン建屋大物搬入口シャッター設置工事									
	発生場所	2号機、3号機タービン建屋(GJ-23東~GJ24東)					2019/5/13	2019/5/13	2019/5/13		
	作業主管G	3号機建築グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/5/10		測定者			測定器名	ICWBL			
							管理番号	F1-ICWBL-071			
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
1	キャスク(6m3)		B	01	D	A	6 m ³	0.03 mSv/h	0.1 mSv/h	β 有	0.9 mSv/h
2							m ³				
3							m ³				
4							m ³				
5							m ³				
メモ	キャスク:2018 ZK-01704 瓦礫管理票:高2019-05-0084を同梱します。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	05	—	0085
				2019/5/13
調整後保管日時		2019年5月16日		19:00
【保管時の指示事項等】				
不燃及び難燃				

線量測定内容			
測定日	2019年5月16日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		DoseRAE2	PRM-1200
2			
3			
4			

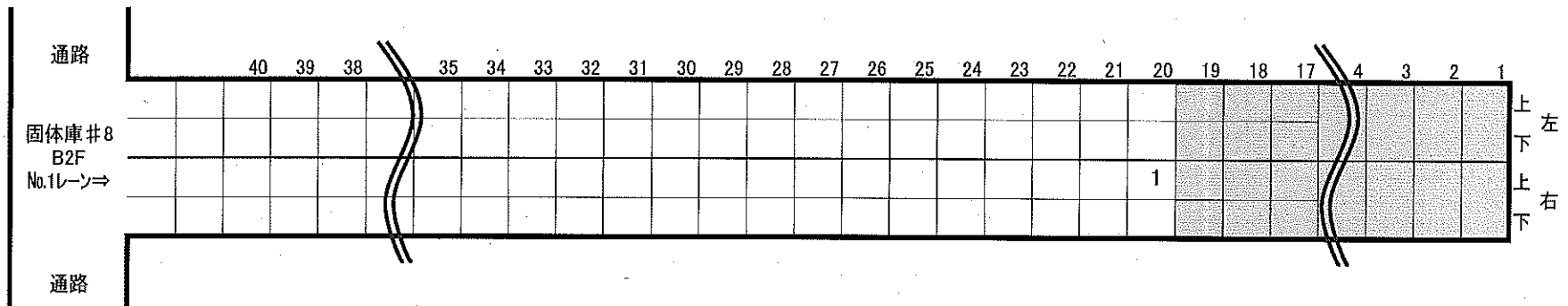
保管 実 績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	キャスク(6m3)	0.01 mSv/h	0.19 mSv/h		固体庫7, 8棟	2019/5/16 20:15	6 m ³		2018ZK-01704	1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ	内容物に、廃2018-05-0084を同梱した。											

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

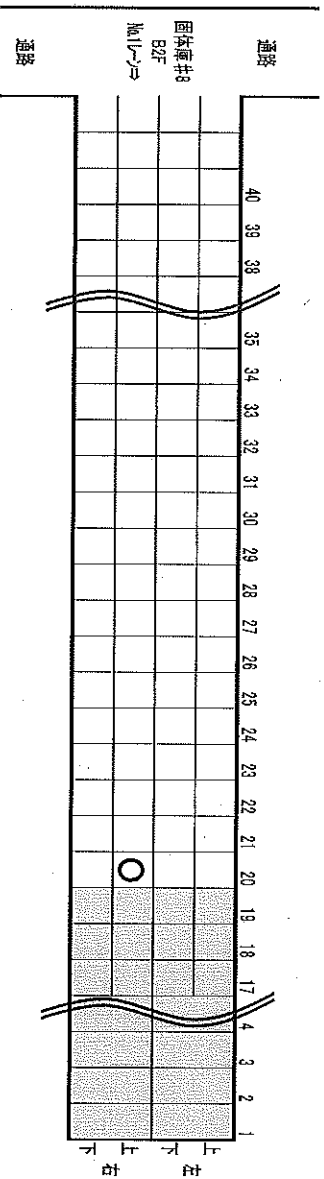
2019年5月16日(木) 固体庫内コンテナ総括表

	運搬ID	コンテナ番号	解体場所	現場サーベイ時線量	現場サーベイ時周辺線量				表面線量率	重量	配置場所	備考
				mSv/h	mSv/h				mSv/h	t		
1	5200	2018ZK-01704	2/3号機タービン建屋	-	-	-	-	-	0.2	2.3	8-1-20 -右上	金属がら他
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												

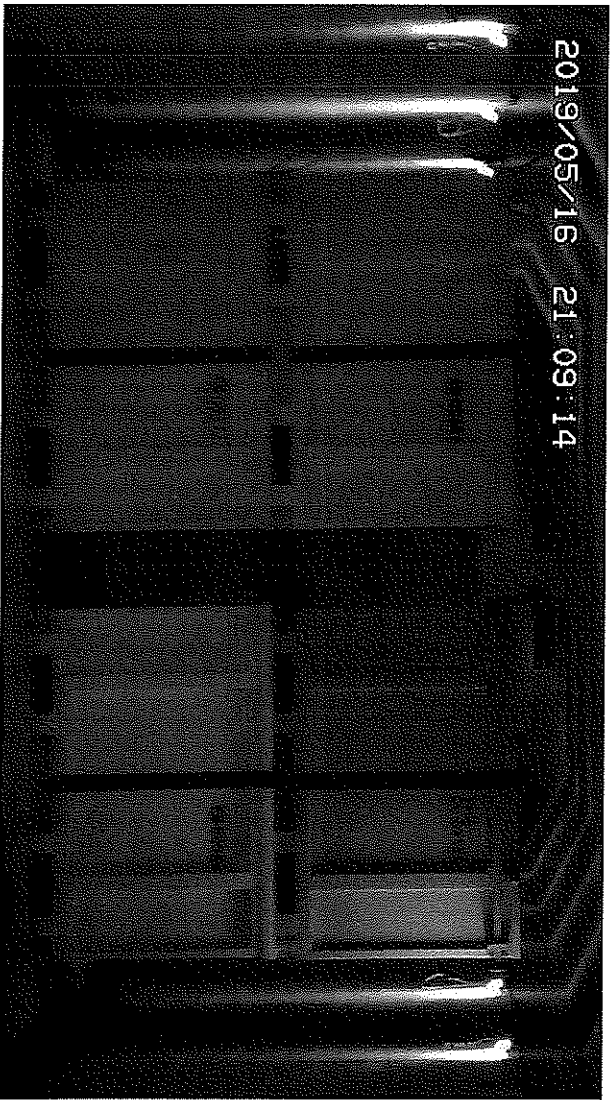



固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2019年5月16日(木)	
運搬ID	5200	備考
コンテナ番号	2018ZK-01704	金属ガウ他
解体場所	2/3号機タービン建屋	
現場サーベイ時線量	- mSv/h	※高2019-05-0084同梱
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	0.20 mSv/h	
重量	2.30 t	
配置場所	8-1-20-右上	



写真



20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
	5187	5159	5121	2258	2218	2216	2214	2191	2189	2187	2182	2180	2171	2169	2149	2147	2143	2241		上 下 左 右
	5171	5158	5120																	
5200	5189	5170	5157	2256	2217	2215	2213	2190	2188	2186	2181	2172	2170	2168	2148	2146	2142	2140	2139	
	5188	5169	5139																	

[illegible]

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6013210 - 0001

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	05	—	0099
				2019/5/15
調整後保管日時		2019年5月16日		19:00
【保管時の指示事項等】				
不燃物				

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年5月16日		(木)	19:00		承認	審査	作成			
	作業件名	#1ガレキ撤去工事										
	発生場所	1号機 オペフロ(8a-9a, P-Q)							2019/5/15	2019/5/15	2019/5/15	
	作業主管G	1号機建築グループ				監理員	TEL					
	元請会社					担当者	TEL					
	線量測定年月日	2019/5/13		測定者			測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-144		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	6m3コンテナ : 2018 ZK-01840			B	10	D	A	5 m ³	0.04 mSv/h	10 mSv/h	無
	2											
	3											
4												
5												
1) 2018 ZK-01840 : オペフロ金属ガラ・附着コンクリートガラ 3) 前回夜間運搬日 2019, 5, 09												

線量測定内容			
測定日	2019年5月16日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		DoseRAE2	PRM-1200
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ : 2018 ZK-01840	0.01	mSv/h	2.9	mSv/h		固体庫9棟地下1階	2019/5/16 19:28	6 m ³		2018ZK-01840	1

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013210 - 0001

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	05	—	0100
				2019/5/15
調整後保管日時		2019年5月16日		19:00
【保管時の指示事項等】				
不燃物				

線量測定内容			
測定日	2019年5月16日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		DoseRAE2	PRM-1200
2			
3			
4			

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年5月16日		(木)	19:00	承認	審査	作成		
	作業件名	#1ガレキ撤去工事								
	発生場所	1号機 オペフロ(8a-9a, K-L)					2019/5/15	2019/5/15	2019/5/15	
	作業主管G	1号機建築グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/5/15	測定者		測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-144		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	6m3コンテナ : SG-022	B	10	D	A	3 m ³	0.04 mSv/h	30 mSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
4						m ³				
5						m ³				
1) 6m3コンテナ (SG-022) 内容物 : コンクリートガラ 及び 吸引配管用資材 2) 前回夜間運搬日 2019, 5, 09										

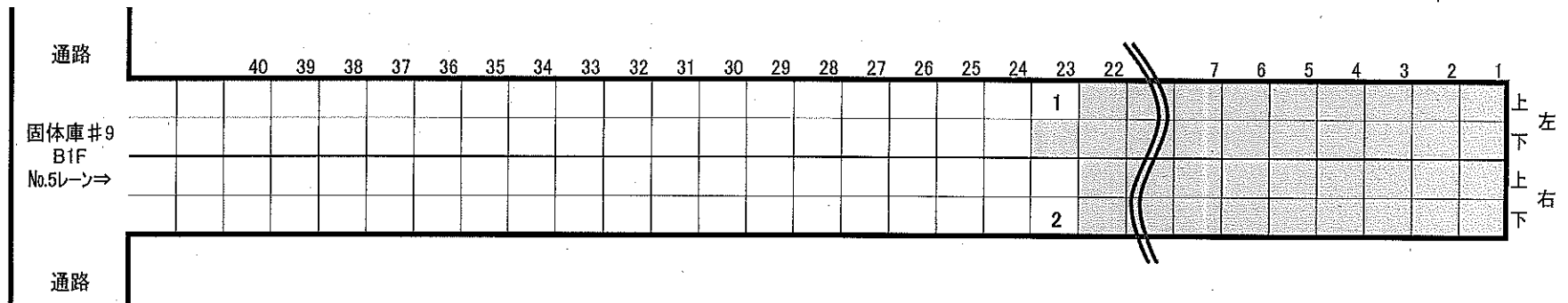
保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ : SG-022	0.01	mSv/h	13.6	mSv/h		固体庫9棟地下1階	2019/5/16 18:39	6 m ³		SG-022	1
											m ³			
											m ³			
											m ³			
											m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載														
メ モ														

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウェス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

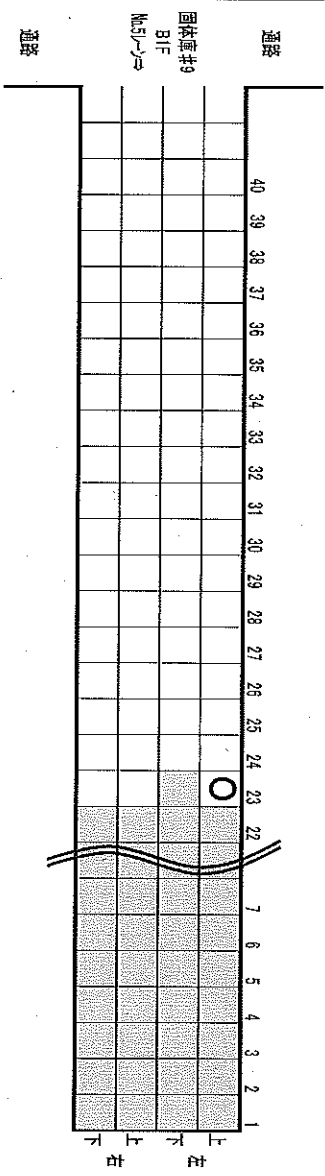
2019年5月16日(木) 固体庫内コンテナ総括表

	運搬ID	コンテナ番号	解体場所	現場サーベイ時線量 mSv/h	現場サーベイ時周辺線量 mSv/h			表面線量率	重量	配置場所	備考
								mSv/h	t		
1	5201	SG022	1号機建屋	-	-	-	-	13.60	3.10	9-B1-5-23 -左上	不燃物
2	5202	2018ZK-01840	1号機建屋	-	-	-	-	2.90	1.60	9-B1-5-23 -右下	不燃物
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											



固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2019年5月16日(木)	備考
運搬ID	5201	不燃物
コンテナ番号	SG022	
解体場所	1号機建屋	
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	13.60 mSv/h	
重量	3.10 t	
配置場所	9-B1-5-23 -左上	

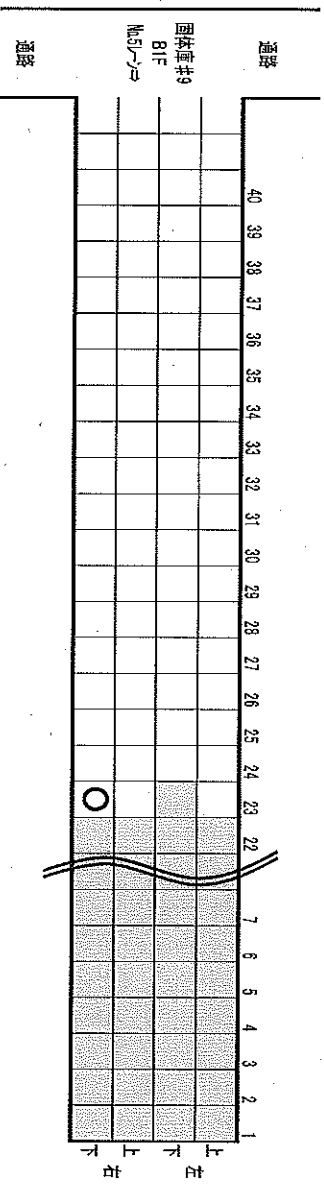


写真



固體庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2019年5月16日(木)	備考 不燃物
運搬ID	5202	
コンテナ番号	2018ZK-01840	
解体場所	1号機建屋	
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	2.90 mSv/h	
重量	1.60 t	
配置場所	9-B1-5-23-右下	



寫真



20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
5124	5110	5103	5094	5080	5071	5062	5048	5036	5027	5018	5009	5000	4986	4950	4934	4899	4890	4874	4870	上
5123	5109	5102	5088	5079	5070	5056	5041	5035	5026	5017	5008	4994	4985	4949	4933	4898	4883	4873	4869	下
5144	5122	5108	5096	5087	5078	5064	5050	5040	5034	5025	5016	5002	4993	4984	4936	4901	4893	4876	4872	上
5135	5111	5104	5095	5086	5072	5063	5049	5039	5028	5024	5010	5001	4992	4973	4935	4900	4891	4875	4871	下

通路																							
	40	39	38	37	36	35	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21			
固体庫#9 B1F No.51レーン⇒																			5201	5177	5146	上	
																			5190	5162	5145	下	
																				5179	5161		上
																				5202	5178	5160	下
通路																							

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013707 - 0214

作業 主 管 入 欄	保管希望日時	2019年5月23日		(木)	15:30		承認	審査	作成		
	作業件名	RO3MMF取替									
	発生場所	Cエリア 007ハウス内					2019/5/21	2019/5/21	2019/5/21		
	作業主管G	処理設備グループ			監理員			TEL			
	元請会社				担当者			TEL			
	線量測定年月日	2019/5/16	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-017		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
	1	キャスク(内容物:MMF塔ろ過材)	B	10	W	B	6 m ³	0.2 mSv/h	20 mSv/h	β 有	1000 mSv/h
	2						m ³				
	3						m ³				
4						m ³					
5						m ³					
メモ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	05	—	0132
				2019/5/21
調整後保管日時		2019年5月23日		15:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容					
測定日	2019年5月23日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号		
1		DoseRAE2	PRM-1200		
2					
3					
4					

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	キャスク(内容物:MMF塔ろ過材)	0.01 mSv/h	5 mSv/h		固体庫9棟地下1階	2019/5/23 15:57	6 m ³		2019ZK-02237	1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
メモ	* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載											

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	D	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票

計上No. 6013210 - 0001

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2019年5月23日		(木)	19:00		承認	審査	作成	
	作業件名	#1ガレキ撤去工事								
	発生場所	1号機 オペフロ(9a-10a,M-N,オペフロ面以外)					2019/5/22	2019/5/22	2019/5/22	
	作業主管G	1号機建築グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2019/5/16		測定者			測定器名	電離箱	管理番号	
	F1-ICWBL-144									
	No.	保管物名	※カテゴリ			物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	①	②	③							
	1	6m3コンテナ: SG-023	B	10	D	A	2.5 m ³	0.04 mSv/h	8 mSv/h	無
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
メモ	SG-023 コンテナ内容物: コンクリートガラ 及び 吸引配管用資材 前回夜間運搬日 2019, 5, 16									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2019	—	05	—	0133
				2019/5/22
調整後保管日時		2019年5月23日		19:00
【保管時の指示事項等】				
不燃物				

線量測定内容				
測定日	2019年5月23日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		DoseRAE2	PRM-1200	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ: SG-023	0.01 mSv/h	3 mSv/h		固体庫9棟地下1階	2019/5/23 18:47	6 m ³		SG-023	1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	状態	D:乾燥, W:湿気有	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」								

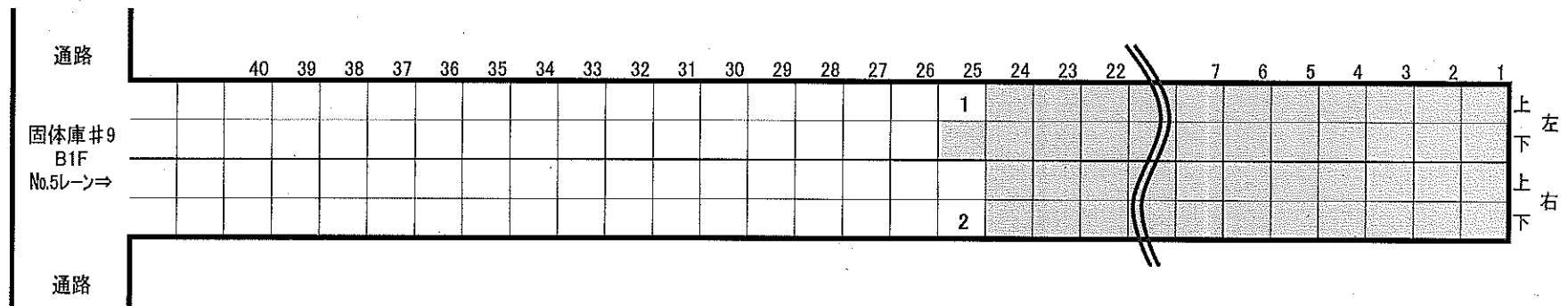
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

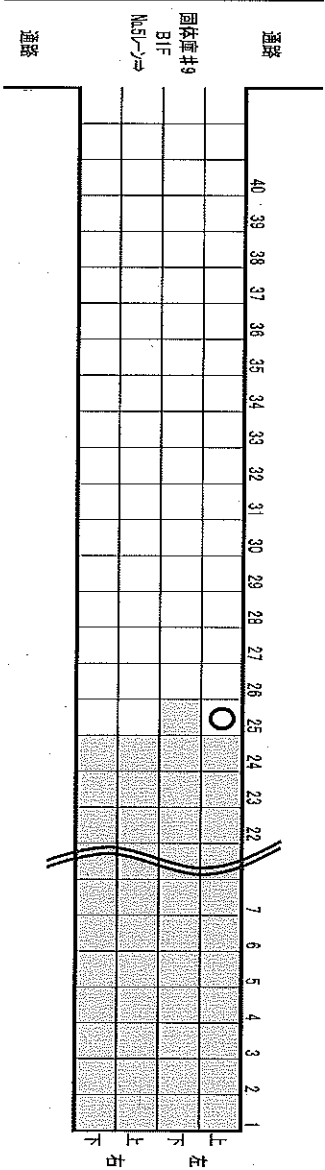
2019年5月23日(木) 固体庫内コンテナ総括表

	運搬ID	コンテナ番号	解体場所	現場サーベイ時線量	現場サーベイ時周辺線量			表面線量率	重量	配置場所	備考
				mSv/h	mSv/h			mSv/h	t		
1	5239	2019ZK-02237	Cエリア	－	－	－	－	5.00	2.60	9-B1-5-25 -左上	不燃物
2	5240	SG-023	1号機建屋	－	－	－	－	3.00	2.60	9-B1-5-25 -右下	不燃物
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											



固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2019年5月23日(木)	
運搬ID	5239	備考
コンテナ番号	2019ZK-02237	不燃物
解体場所	CIJ7	
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
表面線量率	5.00 mSv/h	
重量	2.60 t	
配置場所	9-B1-5-25 -左上	



写真



固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2019年5月23日(木)	
運搬ID	5240	備考
コンテナ番号	SG-023	不燃物
解体場所	1号機建屋	
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	3.00 mSv/h	
重量	2.60 t	
配置場所	9-B1-5-25-右下	

通路	40	39	38	37	36	35	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	7	6	5	4	3	2	1	上 左
固体庫内 B1F 掘削→																											上 右
通路																											

写真



瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013210 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メモ	保管希望日時	2019年5月30日		(木)	19:00		承認	審査	作成	
	作業件名	#1ガレキ撤去工事								
	発生場所	1号機 オペフロ 8a-9a,K-L間						2019/5/30	2019/5/30	2019/5/30
	作業主管G	1号機建築グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2019/5/30		測定者		測定器名	電離箱		管理番号	F1-ICWBL-144
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	6m3コンテナ : 2018 ZK-01718	B	10	D	A	4 m ³	0.08 mSv/h	5 mSv/h	無
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
1) 【2018 ZK-01718】6m3コンテナ内容物 : コンテナ【HG-02】内容物:金属ガラ										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	05	—	0151
				2019/5/30
調整後保管日時		2019年5月30日		19:00
【保管時の指示事項等】				
不燃物				

線量測定内容				
測定日	2019年5月30日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		DoseRAE2	PRM-1200	
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メモ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用 減容可	コンテナNo.	測定No.
	1	1	6m3コンテナ : 2018 ZK-01718	0.01	mSv/h	5.5	mSv/h			固体庫9棟地下1階	2019/5/30 18:40	6 m ³		2018ZK-01718	1
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載															
メモ															

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	石綿含有物(はつり屑等)	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

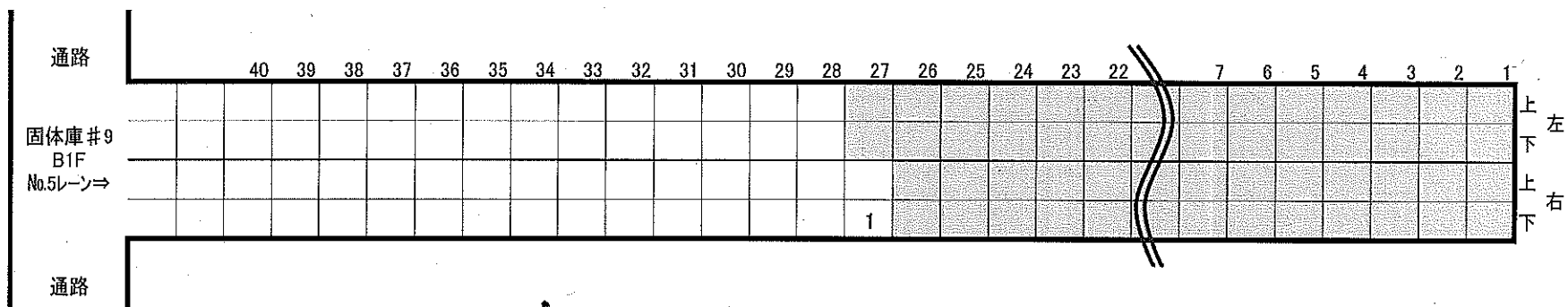
注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

注6: コンテナで持ち込む場合は、保管物名欄またはメモ欄にコンテナNo. を記載すること。

2019年5月30日(木) 固体庫内コンテナ総括表

	運搬ID	コンテナ番号	解体場所	現場サーベイ時線量 mSv/h	現場サーベイ時周辺線量 mSv/h			表面線量率	重量	配置場所	備考
								mSv/h	t		
1	5271	2018ZK-01718	1号機建屋	-	-	-	-	5.50	1.60	9-B1-5-27 -右下	不燃物
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											



固体庫内コンテナ配置表

一時保管日時	2019年5月30日(木)	備考
運搬ID	5271	不燃物
コンテナ番号	2018ZK-01718	
解体場所	1号機建屋	
現場サーベイ時線量	- mSv/h	
現場サーベイ時周辺線量	- mSv/h	
	- mSv/h	
表面線量率	5.50 mSv/h	
重量	1.60 t	
配置場所	9-B1-5-27-右下	

通路	40	39	38	37	36	35	34	33	32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	7	6	5	4	3	2	1
固体庫内B1F																										
固体庫内B1F																										
固体庫内B1F																										
通路																										

写真



瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013210 - 0001		
作業主管理	保管希望日時	2019年5月20日		(月)	19:00		承認	審査	作成			
	作業件名	#1ガレキ撤去工事										
	発生場所	1号機 オペフロ						2019/5/17	2019/5/17	2019/5/17		
	作業主管G	1号機建築グループ				監理員	TEL					
	元請会社					担当者	TEL					
線量測定	線量測定年月日	2019/5/16		測定者			測定器名	電離箱		管理番号	F1-ICWBL-144	
	No.	※カテゴリ			物量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率			
		①	②	③								
	1	6m3コンテナ : SG-023	B	10	D	A	2.5 m ²	0.04 mSv/h	8 mSv/h	無		
	2						m ²					
入欄	3						m ²					
	4						m ²					
	5						m ²					
	1) SG-023 コンテナ内容物 : コンクリートガラ 及び 吸引配管用資材 2) 前回夜間運搬日 2019, 5, 16											
	調整後保管日時 2019年5月20日 19:00 【保管時の指示事項等】 不燃物											

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

運搬中止

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013707 - 0214

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2019年5月22日		(水)	15:30		承認	審査	作成	
	作業件名	RO3MMF取替								
	発生場所	Cエリア 007ハウス内						2019/5/16	2019/5/16	2019/5/16
	作業主管G	処理設備グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2019/5/16	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-017
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	キャスト(内容物:MMF塔ろ過材)	B	10	W	B	6 m ²	0.2 mSv/h	20 mSv/h	β有
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
注:α有、βα有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	05	—	0119
				2019/5/17
調整後保管日時		2019年5月22日		15:30
【保管時の指示事項等】				
不燃物				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

運 搬 中 止

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013210 - 0001

作業 主 管 入 欄	保管希望日時	2019年5月30日		(木)	19:00	承認	審査	作成		
	作業件名	#1ガレキ撤去工事								
	発生場所	1号機 オペフロ 8a-9a,M-N間					2019/5/29	2019/5/29	2019/5/29	
	作業主管G	1号機建築グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2019/5/28	測定者			測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-144	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	6m3コンテナ: SG-030	B	10	W	A	2.5 m ³	0.04 mSv/h	2 mSv/h	無
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
1) SG-030 コンテナ内容物: コンクリートガラ 及び 吸引配管用資材 2) 前回夜間運搬日 2019. 5. 23										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2019	—	05	—	0149
				2019/5/29
調整後保管日時		2019年5月30日		19:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

運 搬 中 止

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。